

～ 未来のために私たちができること ～

# グリーン・エコプロジェクト

— 東京都トラック協会の取り組み —



一般社団法人 東京都トラック協会  
環境部 部長代理 前川 宣将

R2. 2. 5 (水)

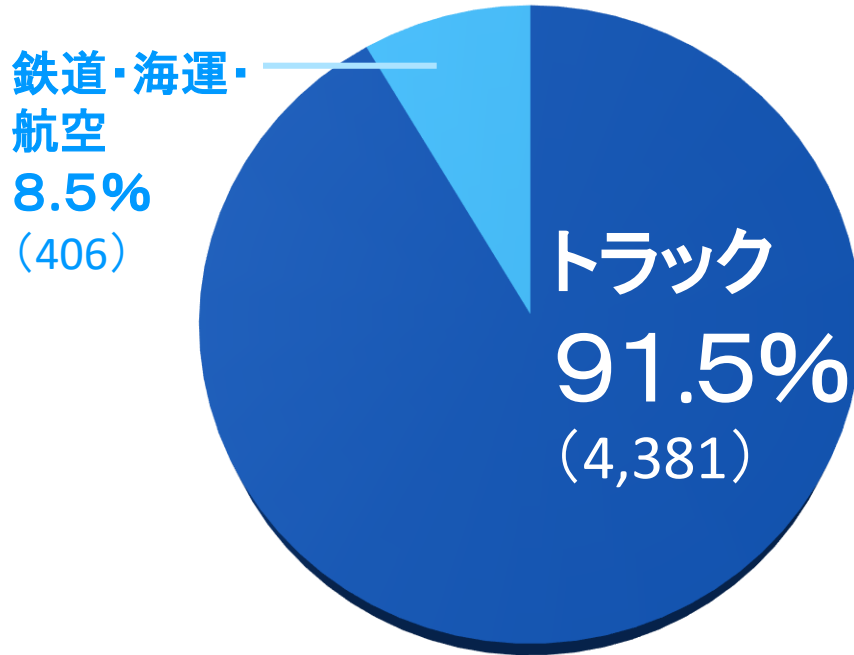
於：TKPガーデンシティ竹橋 大ホール

一般社団法人 東京都トラック協会

# 輸送機関別分担率

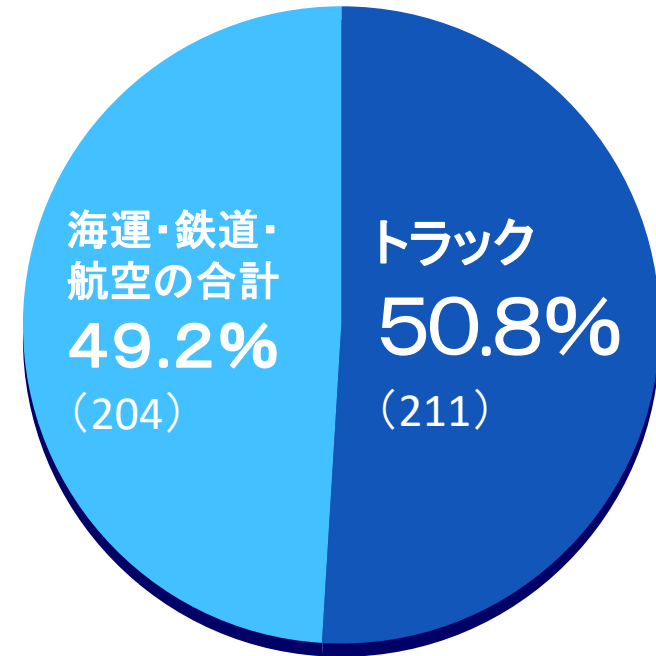
輸送トン数

合計 4,787 (単位:百万トン)



稼働効率(トンキロ)ベース

合計 415 (単位:億トンキロ)

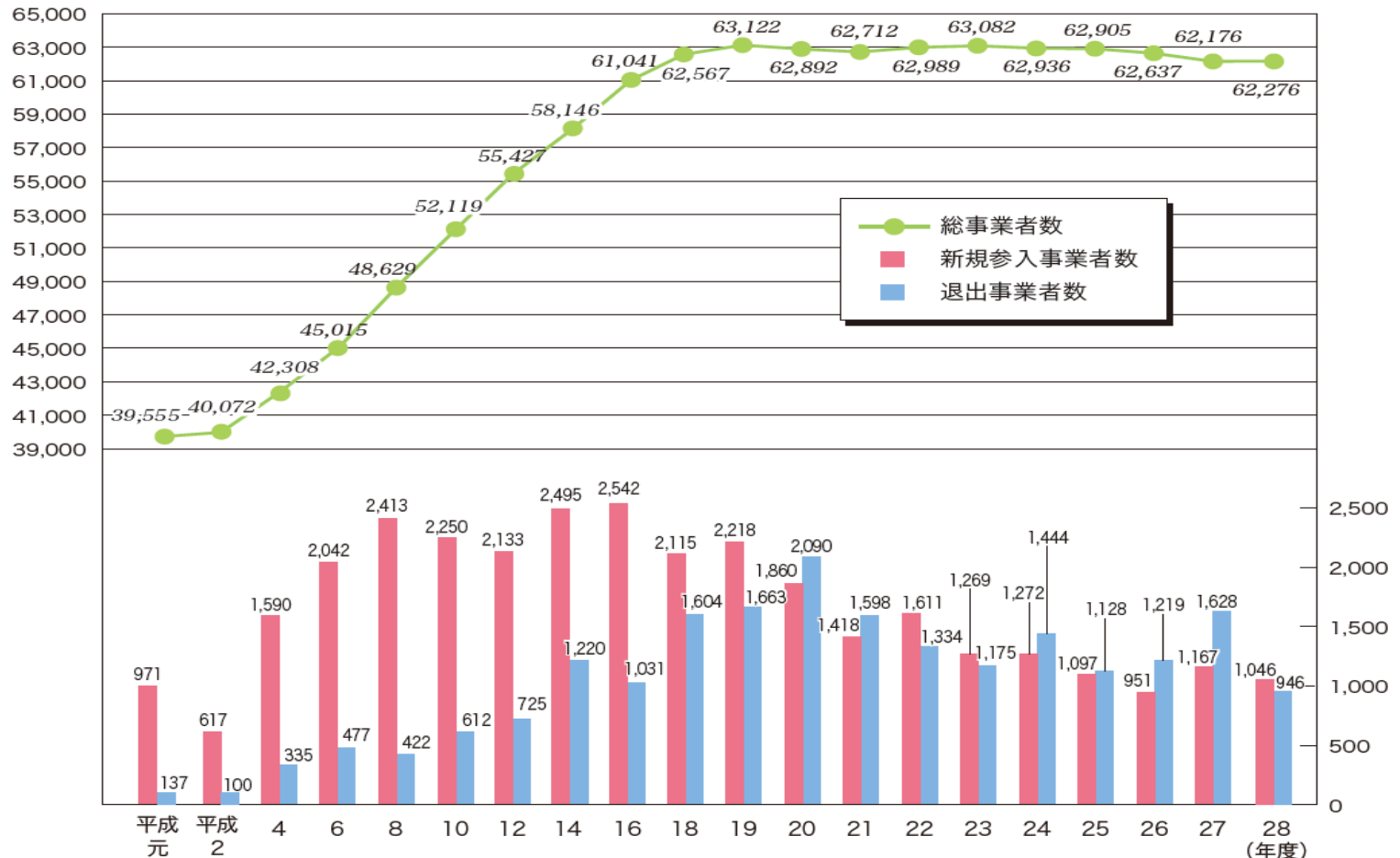


※資料:国土交通省/平成29年度  
(自動車輸送統計年表)

※トンキロとは、貨物輸送量を表す単位で、  
例えば貨物を1km運んだ場合は、  
「1トンキロ」と表します。

# トラック運送事業者の推移

## ◆トラック運送事業者の推移(単位：者)



資料：国土交通省 (注)：退出事業者には、合併・譲渡により消滅した企業を含む

# 東京都トラック協会の概要



## 協会の組織

全日本トラック協会

47都道府県トラック協会

東京都トラック協会

千代田

中央

港

品川

大田

渋谷

世田谷

目黒

新宿

中野

杉並

文京

豊島

板橋

練馬

北

台東

深川

城東

墨田

江戸川

葛飾

荒川

足立

多摩

八丈島

三宅島

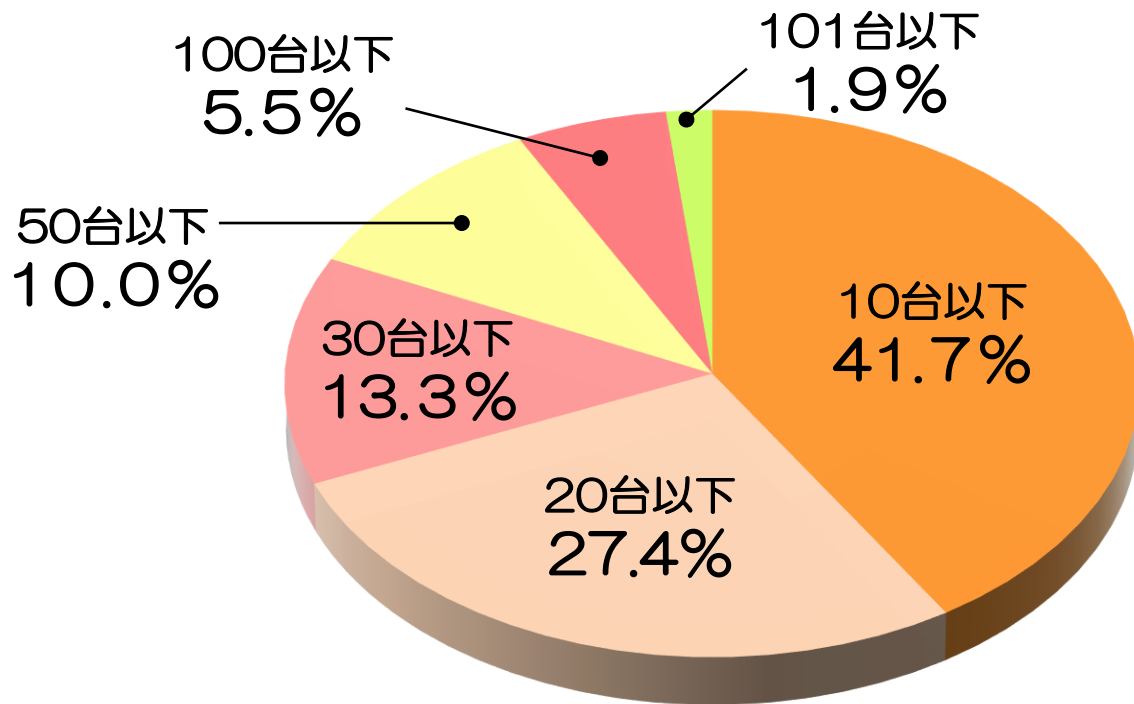
環境

全流協

**25支部・2特別・2地域：会員 約3,300社**

(R元. 12月末現在)

# 東京都トラック協会の車両規模別会員構成



※軽車両を除く

**車両数 約74,500台**

平成31年3月31日現在

# トラック運送業界の現況

## ◆物流業界構造・物流コスト状況◆

事業者規模：中小企業率99%

車両・事業者数：台数横這い・業者数倍増

物流コスト推移：今後、様々な要因により、コストは  
上昇傾向

## 競争激化・人手不足・経営悪化

### ◆ドライバー求人・免許取得状況◆

有効求人倍率：全産業の約2倍と高水準  
(原因・低所得/長時間重労働/高齢化etc)

免許制度：中型自動車免許の範囲限定加速  
大型・特殊免許取得者減少

### ◆輸配送状況◆

流動ロット傾向：小口化(個別配送)が更に  
加速

輸配送料金：人件費が上昇する中、料金に  
反映できない

## ◆ トラックドライバーの不足 ◆

### ドライバー不足の状況

現状では、すでに **3** 割が不足  
10年後にはさらに **24** 万人が  
不足と予測されている

- ・平均年齢 46.4歳
- ・平均勤続年数 11.2年

# 地域環境対策

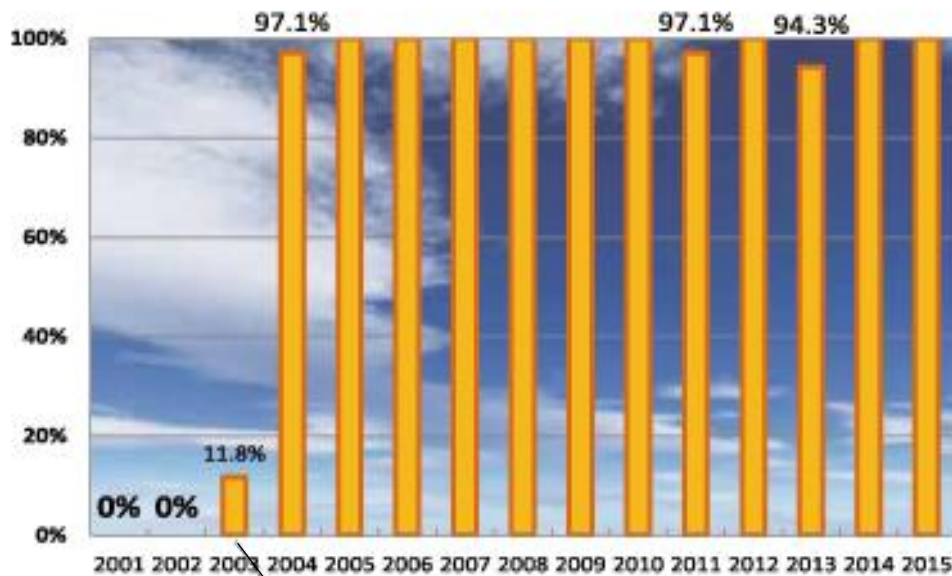


## 「自動車NOx・PM法」と「環境確保条例」との主な相違点（車種規制）

事項	自動車NOx・PM法	環境確保条例
規制物質	窒素酸化物(NOx)、粒子状物質(PM)	粒子状物質(PM)
規制の内容	排出ガス基準に適合しない車両の対策地域内での登録及び継続車検の禁止	粒子状物質排出基準に適合しないディーゼル車の都内(島嶼を除く)運行禁止
車種規制開始	平成15年10月(施行は平成14年10月)	平成15年10月
対象車	対策地域に使用の本拠がある自動車	東京都内を走行する自動車(自動車の登録地を問いません)
対象地域	東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、大阪府、兵庫県、愛知県、三重県の一部の対策地域	島嶼を除く都内全域
対象となる車両	貨物自動車、バス、特殊自動車(いずれも燃料の種別を問わない) ディーゼル乗用車	(貨物、バス、特種自動車)ディーゼル車 ※8ナンバーの特種用途車のうち、乗用車をベースに改造したものは対象外
猶予期間	小型貨物:8年、普通貨物:9年、特殊自動車:10年、 マイクロバス:10年、大型バス:12年、ディーゼル乗用車:9年	7年間 知事が指定した粒子状物質減少装置を装着すれば規制値に適合しているものとみなす
罰則等	_____	運行責任者に運行禁止命令、運行禁止命令に従わない場合は、氏名公表 50万円以下の罰金
規制適合車	平成10、11年規制適合車で車両総重量3.5トン超の車両(長期規制適合車=KK-、KL-) ただし、14、15年規制車でも車両総重量3.5トン以下の車両は規制対象	平成14、15、16年規制適合車(新短期規制車)及び以降の規制適合車 (注)平成10、11年規制適合車(長期規制車)で一部規制適合車あり



# 【東京都内の自動車排出ガス測定局における環境基準達成状況】



首都圏ディーゼル車排出ガス規制開始(H15.10)

経済活動だけでなく、首都圏を中心とした大気環境の劇的な改善も、我々トラック業界の努力の成果といえます

# 地域環境対策のディーゼル規制・NO<sub>x</sub>・PM法の対応から “地球環境対策への対応”

- 交通公害防止対策
- 環境保全対策
- 地球温暖化防止対策
- 省エネ対策



京都議定書

温室効果ガス

地球温暖化

改正省エネ法

CO<sub>2</sub>削減

循環型社会

省エネ対策

エネルギー問題

東京都環境確保条例

自動車NO<sub>x</sub>・PM法

# 運送事業者ができること

## (1) 環境性能優良トラックの導入

NO<sub>x</sub>・PM削減には、CNGトラック、CO<sub>2</sub>削減なら最新規制適合トラック（燃費基準達成車）への代替

## (2) 機器の活用や整備点検の強化

EMS、デジタコ、DRの活用、タイヤの空気圧、各フィルターの清掃、エンジン調整等整備・点検

## (3) エコドライブ

ゆっくり発進・ゆっくり停止の実践 = **エコドライブの実践**  
アイドリングストップ等

**地球環境対策・・・CO<sub>2</sub>削減計画**

**東京都トラック協会独自のエコドライブ活動**

**『グリーン・エコプロジェクト』を推進**

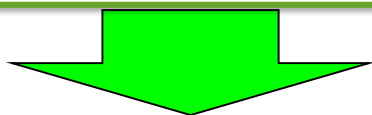


# グリーン・エコプロジェクト



～ 未来のために私たちができること ～

『グリーン・エコプロジェクト』では、経営者・管理者・ドライバーの従業員一人一人が環境意識を高め、社会貢献・社会責任を主軸とした“環境CSR(環境から進める経営改善)”を目指す。継続的なエコドライブ活動を実践し、環境優良事業者として、信頼性の高い運送事業者への転換を図る。



2006年より 25社 車両数 549台からスタート

# グリーン・エコプロジェクト



現在 **583**社 車両数 **19,068**台が参加  
R元. 12月末現在  
プロドライバーが環境と安全を真摯に取り組む

ステッカーが目印

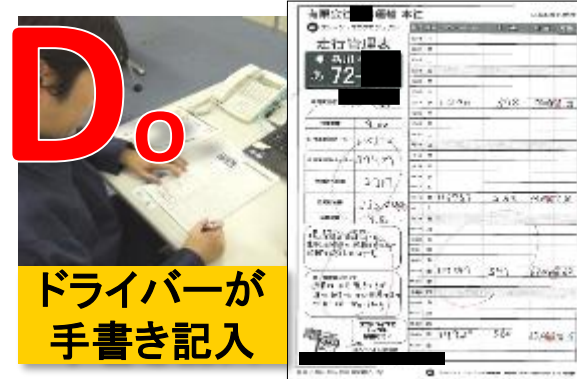


現在、都内の  
営業用(緑ナンバー)トラックの  
およそ5台に1台が参加

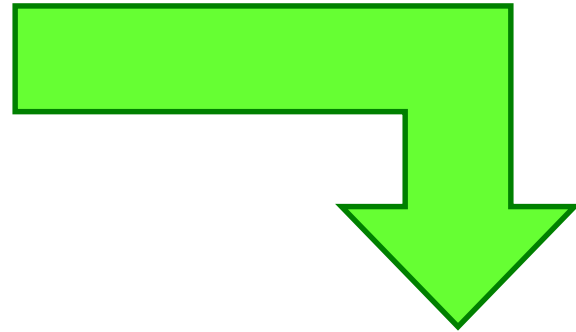
# 管理（PDCA）の流れ



その方法とは



# 燃費結果 (燃費管理)



**ドライバーコメント**  
例: 目標に対してどうだったか  
夜明け、夕暮れ、  
以前、毎灯自動車多量  
注意!!

**管理者コメント**  
年末に向荷物の増加  
渋滞が予想されます  
充分な注意を喚起し  
たい時期と察し、  
確認して下さい

江川高層所 2014年12月

走行管理表

10/25/06	97.1	172.5	6.6
10/26/08	78.9	142.8	3.4
10/27/10	71.8	142.2	0.8
10/27/14	60.4	127.6	6.6
10/27/63	5.8	12.0	6.0
10/28/03	5.8	10.0	0.2
10/28/10	92.6		
10/28/11	18.3		
10/28/12	5.05		

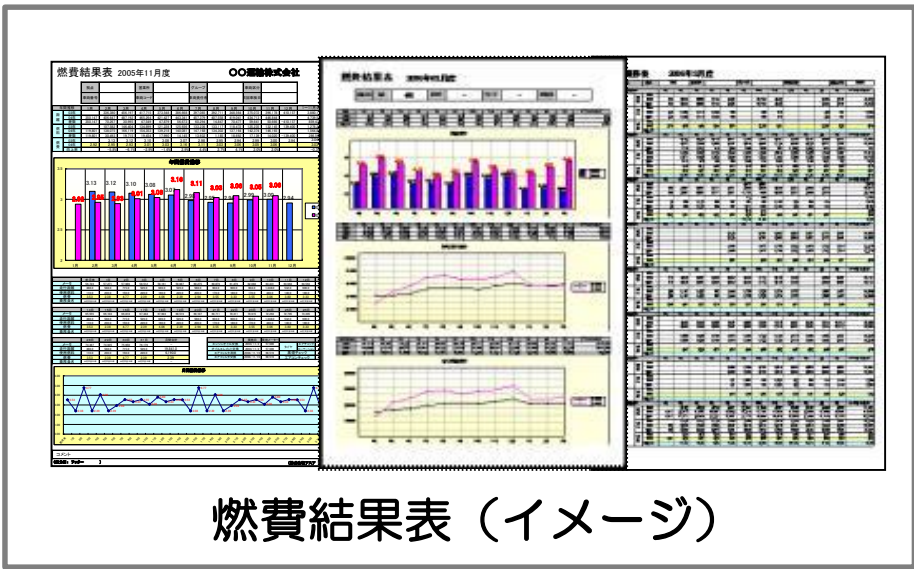
**ドライバーコメント**  
例: 目標に対してどうだったか  
次月以降に気を付けるか  
スタットレスに交換し、  
燃費が悪いので  
来月は、少工い事で  
気分いい、良いと  
思っています

**管理者コメント**  
寒く、タイヤ交換等の  
要件の中で11月の燃費  
と比べ、0.5t/kmの低下  
をした。引き続きエコ  
運転をお願いします

**ドライバーコメント**  
例: 目標に対してどうだったか  
新内を回るようにして  
アケル、ブレーキおに注意  
早急なご指摘があるで  
存心してさせていただきます

**管理者コメント**  
寒いのが11月と比べ  
0.49t/kmの燃費低下  
をした。引き続きエコ  
運転をお願いします

走行管理表  
ドライバーが  
手書き記入



燃費結果表 (イメージ)

# なぜ？ 手書きがいいのか！

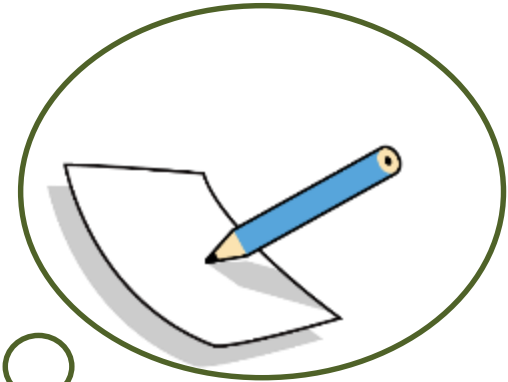
～Paper - and - Pencil Project～

## プロドライバーの運転



「ゆっくり発進、ゆっくり停止」  
の実践

## 燃費の計算

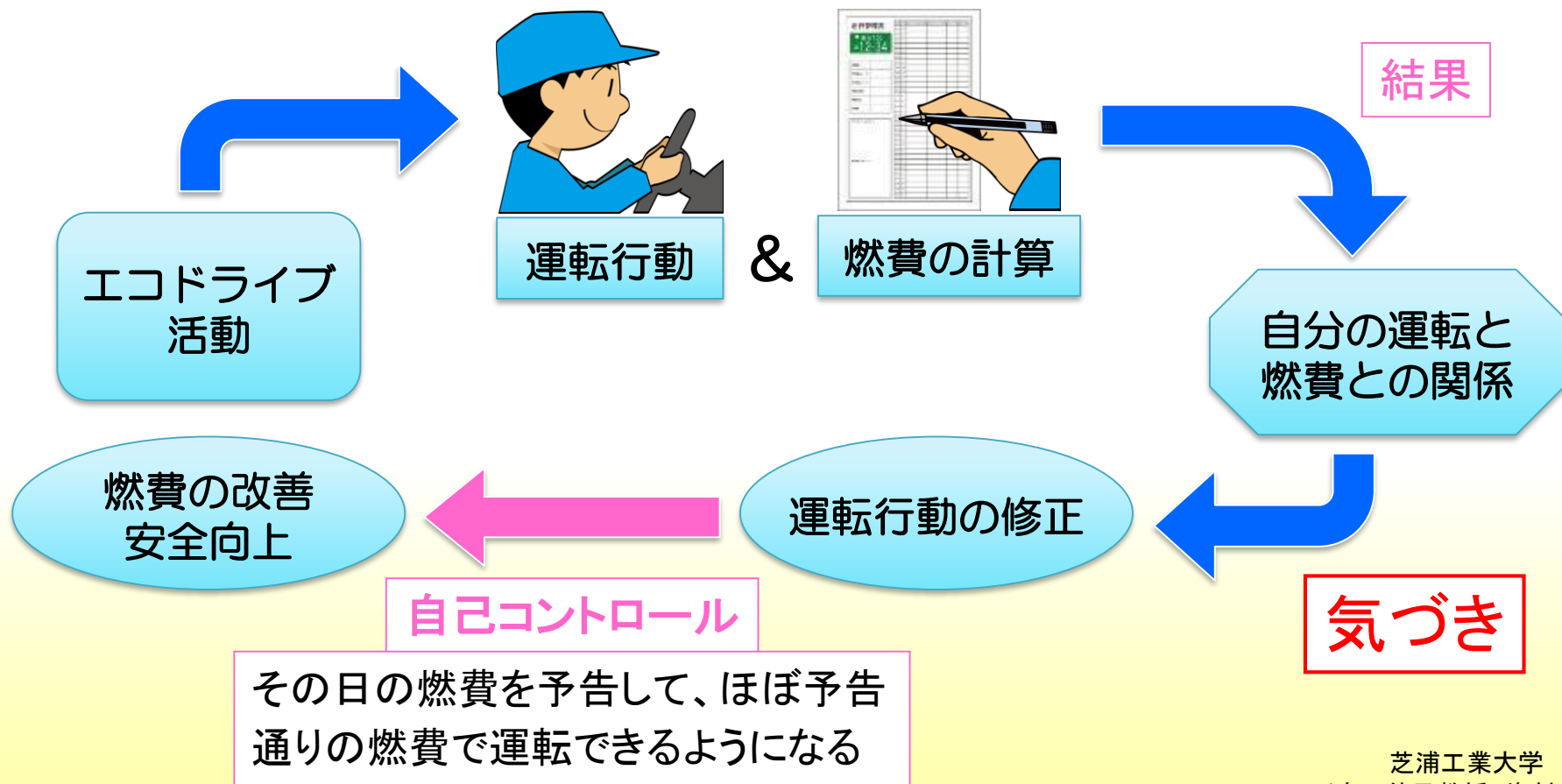


ここから「気づき」が  
生まれる

自分の運転と  
燃費との関係



# グリーン・エコプロジェクトによる「気づき」効果

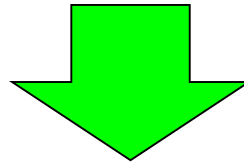


# グリーン・エコプロジェクト セミナー



- ステップアップセミナー [毎月開催]  
(基礎から実践力を身に付け、レベルに合わせた内容)  
全5回の講習を**2ヶ月に1回受講**

管理者育成



次へのステップ

- 継続セミナー (自社活用への実践的取組み内容)  
**3ヶ月に1回の開催**

令和元年12月末日まで (延べ)

累計 2,263回開催、16,094名参加

# グリーン・エコプロジェクト セミナー風景



セミナーは少人数制で実施！

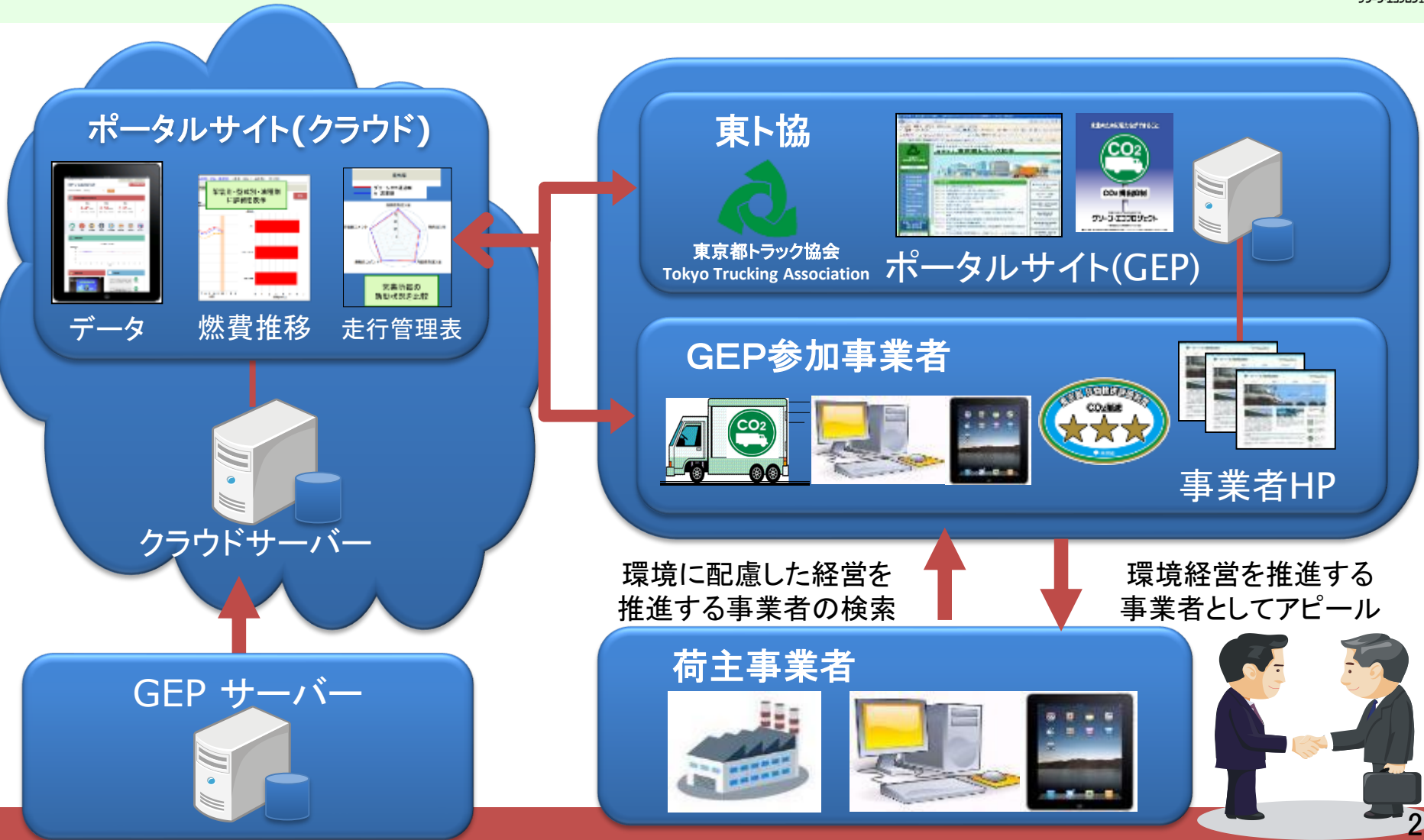
# セミナー提供資料

<p><b>エアフィルター</b></p>  <p>定期交換</p> <p>空を汚さない！トラック</p> <p>環境と省燃費の基本は、</p>	<p><b>エアコンチェ</b></p>  <p>エアコンの使用は</p> <p>エアコン活用で体質</p>	<p><b>タイヤ空気圧</b></p>  <p>タイヤは車と地面をつな</p> <p>安全と省燃費の基本は</p>	<p><b>黒煙チェック</b></p>  <p>人も車も企業健康は</p> <p>黒煙チェックで車の体</p>	<p><b>エコドライブ</b></p> <p>知ってますか？ 改正省エネ法</p> <p>エコドライブで、省くのは燃費、 走行管理数を活用して</p>	<p><b>エコドライブで安全運転</b></p> <p>走行管理数で 遅延を繰り返りましょう</p> <p>エコドライブ活動</p> <p>事故撲滅へ</p> <p>★19年度の目標を立てましょう!</p> 
<p>安全と省燃費の基本は</p>	<p>交通管理の</p>	<p>交通管理の</p>	<p>燃費向上へ</p>	<p>トランクを大切に</p> <p>日常の点検整備で、車</p>	<p><b>ポイント</b></p>  <p>① ② ③ ④</p>

すぐに使える資料を提供！



# グリーン・エコプロジェクト データベースのクラウド化〈例〉





# 活動による効果（13年間の実績）

## 環境

燃料削減量	約7.1万kℓ
-------	---------

ドラム缶(200L)  
約35.3万本分に相当

CO <sub>2</sub> 削減量	約184,243t-CO <sub>2</sub>
---------------------	---------------------------

スギの木約1,316万本  
植樹に相当

## 安全

### 交通事故低減率

13年間平均 28.9%削減





# 活動の取組みによる社内環境の改善

管理者、ドライバーのプロ意識の向上により



①ドライバーのひとり一人が  
社会との共生と環境について  
理解をした



②タイヤ、エンジンオイルなどが  
エコに重要であるとの認識を  
深めた



③ドライバーが燃費管理で  
コンマ(,)2ケタまで  
分かるようになった

# 活動によるメリット



1. Gマーク取得項目の加点対象



2. グリーン経営認証取得に優位



3. 東京都貨物輸送評価制度の申請に有利



4. グリーン購入ネットワークへの登録



5. 東ト協インセンティブ補助



令和元年度

- 1) グリーン経営認証補助
- 2) ホームページ新規作成補助
- 3) 環境性能優良車導入補助  
(重量車燃費基準達成車)

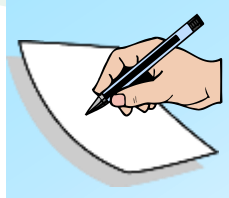
# Paper-and-Pencil Project



グリーンエコプロジェクト



## 海外発信



- 紙とペンで環境を守れる！
- どの国でも通用する！



 **タイ** 2010年8月24日  
第5回アジアEST地域フォーラム



 **ドイツ** 2011年9月8日  
ベルリン・ブランデンブルグ交通・物流協会



 **中国** 2011年10月20日  
第1回低炭素地球サミット2011

# 国際会議での様子

## 国連エコドライブカンファレンス (米国・ニューヨーク 国連本部)



2014年10月

# 国際会議での取組紹介

## 国連エコドライブカンファレンス



国連本部  
(米国・ニューヨーク)



2014年10月  
(米国・ニューヨーク)



2015年10月  
(愛知県・名古屋市)



2016年11月 (米国・ニューヨーク)

# グリーン・エコプロジェクトへの評価 ①



平成19年 環境大臣賞



平成21年「東京都環境賞」知事賞



平成22年 関東運輸局長表彰



平成22年  
第11回 日本物流連「物流環境大賞」



低炭素杯2012  
「最優秀イノベーション賞」



# グリーン・エコプロジェクトへの評価 ②

第16回グリーン購入大賞  
『大賞及び経済産業大臣賞』受賞  
平成26年（2014年）12月



交通関係環境保全優良事業者等  
国土交通大臣表彰  
平成27年（2015年）12月



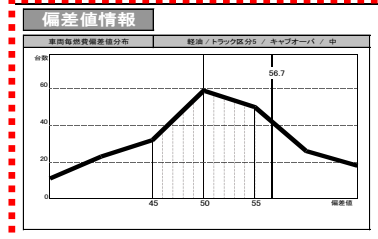
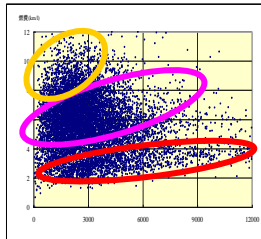
# 「東京都貨物輸送評価制度」へ全面協力



グリーン・エコプロジェクトで  
収集した合計**96万台分**の  
燃費データにより

世界最大規模の  
データ量

**60区分**の“ベンチマーク” (燃費の基準値) 設定

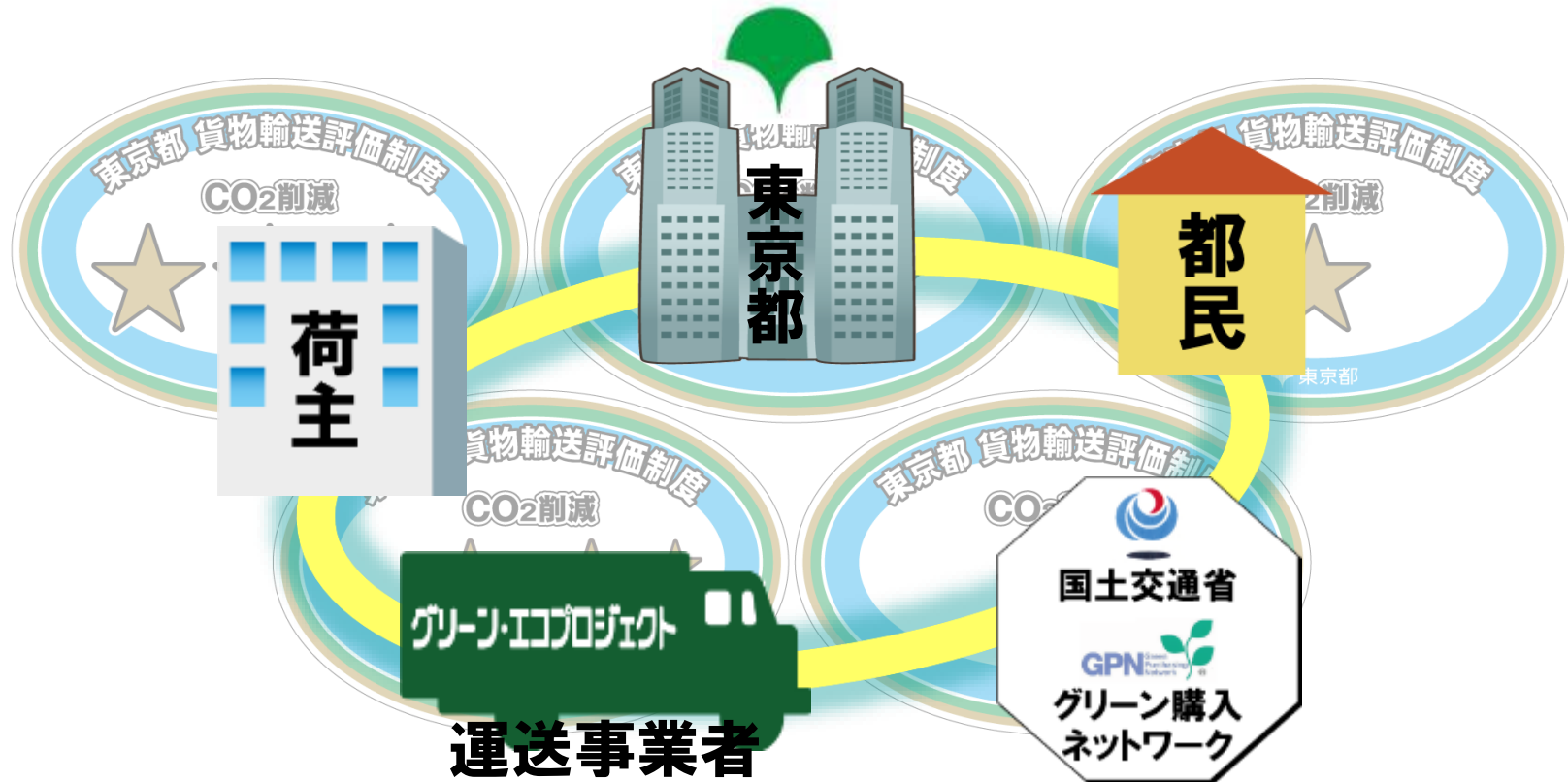


世界初のベンチマーク



# 「東京都貨物輸送評価制度」を活用

我々運送事業者、荷主企業、都民が協力して自動車からのCO<sub>2</sub>排出量を削減する新たな仕組みを、関係機関と連携を図りながら、先導的・積極的に取組を展開



# SDGsに貢献



## エスディージーズ SDGs (持続可能な開発目標)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



エスディージーズ  
SDGs (Sustainable Development Goals=持続可能な開発目標) は、2015年9月に国連加盟193か国で採択した2016年から2030年の15年間で達成するための17の目標と169のターゲットを掲げ、「地球上の誰一人として取り残さない」ことを理念とした、持続可能な社会を実現するための国際的な目標です。

# SDGsに貢献



## 目標の内容

- 目標1 [貧困]**  
 あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる。
- 目標2 [飢餓]**  
 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する。
- 目標3 [保健]**  
 あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。
- 目標4 [教育]**  
 すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。
- 目標5 [ジェンダー]**  
 ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行なう。

- 目標6 [水・衛生]**  
 すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。
- 目標7 [エネルギー]**  
 すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する。
- 目標8 [経済成長と雇用]**  
 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する
- 目標9 [インフラ、産業化、イノベーション]**  
 強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。
- 目標10 [不平等]**  
 国内及び各国家間の不平等を是正する。
- 目標11 [持続可能な都市]**  
 包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する。

- 目標12 [持続可能な消費と生産]**  
 持続可能な消費生産形態を確保する。
- 目標13 [気候変動]**  
 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。
- 目標14 [海洋資源]**  
 持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。
- 目標15 [陸上資源]**  
 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。
- 目標16 [平和]**  
 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。
- 目標17 [実施手段]**  
 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。

各目標の課題に取り組むことで、持続可能な社会の実現に貢献

# SDGsに貢献



## 東ト協環境対策事業の具体的な取り組み

### < 環境改善促進事業 >

環境性能優良トラック

EMS・DR機器

リテッドタイヤ

CNG・HV

### < グリーン・エコプロジェクト (GEP) 事業 >

GEPセミナー

エコドライブ運転

「ゆっくり発進 ゆっくり停止」の実践

燃費の計算

ドライバー教育



東ト協環境対策事業を通じて、<sup>エスディージーズ</sup>SDGsの目的と理念に賛同します

グリーン・エコプロジェクト

# SDGsに貢献



## さまざまな取り組みへの賛同



未来の  
ために、  
いま選ぼう。



関係各所と連携して、さまざまな課題に取り組みます

< 東京都貨物輸送評価制度 >

# 社会的連携・協力を推進

## 運送事業者

環境対応  
交通事故減少



## 都民

世界初の  
貨物輸送  
評価制度

## 国民

環境美化  
交通安全



# だれもがWin×Win

## 荷主

安全・安心  
の信頼確保



## 国

気候変動  
への対策

# ご清聴ありがとうございました

「いま」を支える。「みらい」をつくる。

一般社団法人  
**東京都トラック協会**  
TOKYO TRUCKING ASSOCIATION



CO<sub>2</sub> 排出抑制

グリーン・エコプロジェクトHP